

2014-B										
拠出金・基金の名称	国際移住機関拠出金									
種別	<input checked="" type="checkbox"/> イヤーマーク <input checked="" type="checkbox"/> ベン・イヤーマーク									
【拠出先の国際機関名】 国際移住機関										
【所管官庁担当局課・室名】 外務省 国際協力局 緊急・人道支援課										
【当該任意拠出金の目的・用途等】 海外における国内避難民等に対する緊急人道支援。										
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】										
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千 )	レート	ODA率(%)					
平成26年度	3,058,895	31,535	-	1米ドル = 97円	100					
平成25年度	2,436,048	29,708	-	1米ドル = 82円	100					
平成24年度	3,523,500	43,500	-	1米ドル = 81円	100					
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】										
国際的な人の移動(移住)に関する問題を専門的に扱う国際機関であるIOMは、世界各地で紛争や自然災害によって発生する移動を余儀なくされる人々が直面する課題に対し、その専門性を活かして支援を行っている。こうした活動は、「人間の安全保障」の推進に大きく貢献しており、我が国が支援することは、「積極的平和主義」にも繋がるものである。										
2014年には、アフガニスタン、シリア危機の影響を受けたシリア及び周辺国といった中東諸国、ならびにアフリカ諸国において各種人道支援を行った。アフリカにおける支援活動等において日本のNGOや民間企業と連携して支援活動を実施する等、IOMと我が国の協力関係は重要性を増している。ホームページやメールでの日本語での発信等、広報面・情報提供面でも評価すべき点が多い。										
IOMは、これまで事業の合理化をはかってきている。人件費・事務局経費について細分化管理するほか、地域事務所数の削減、人件費等の経費負担が少ないフィリピン・マニラやパナマへの本部機能の一部移転等を行い、合理化を進めている。										